



新井薬師前駅周辺地区 まちづくり通信

2014.2
第3号

発行：新井薬師前駅周辺地区まちづくり検討会
中野区西武新宿線沿線まちづくり分野

まちづくり報告会を開催いたします!!

昨年2月に「新井薬師前駅周辺地区まちづくり検討会」が発足してから、ちょうど丸1年が経過しました。

検討会は、これまでに9回の全体会を開催し、中野区の支援を受けながら、「まちの将来像、まちづくりの目標と方針」の策定に向けた意見交換を重ねてきました。

この間、まち歩きやワークショップを行って「まちの魅力と課題」を抽出確認する一方で、地域の多くの方々のご意見を伺うためアンケート調査を実施するなどして検討を進めてきました。

そこで、地区の皆様から広くご意見を聴くため、まちづくり報告会を開催することといたします。報告会では、検討会がまとめた「まちの将来像、まちづくりの目標と方針（案）」に対する皆様のご意見をお聴きし、今後の検討に活かしていきたいと考えています。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。ぜひ、ご参加ください。

新井薬師前駅周辺地区まちづくり検討会 まちづくり報告会

日時：平成26年3月14日（金）19：00～21：00

平成26年3月15日（土）14：00～16：00 ※両日とも同じ内容です。

会場：上高田区民活動センター

（上高田二丁目11番1号） ※お車での来場はご遠慮下さい。

内容：まちづくり検討会の活動経緯の報告

まちづくりの検討内容の報告

新井薬師前駅周辺地区まちづくりに関する
アンケート結果の報告等



みなさまのご参加、お待ちしております。

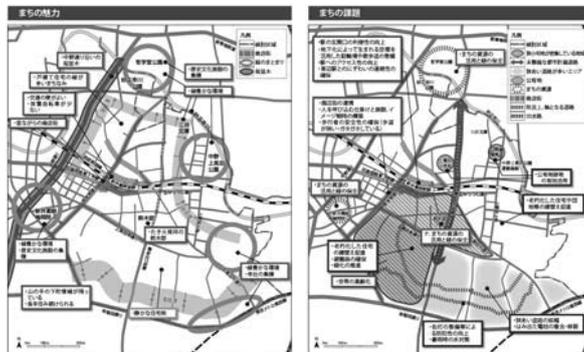
平成25年2月 まちづくり検討会の発足

西武新宿線の連続立体交差事業や関連する道路等の整備を契機に、新井薬師前駅周辺地区をより魅力的で活力があり、安全性の高いまちにするための構想案を検討していきます。



まちの魅力と課題のとりまとめ

アンケート結果を踏まえ、テーマごとにまちの魅力と課題を整理しました。



現況データを踏まえたまちの魅力と課題の抽出

中野区から情報提供された「関連行政計画」や「データからみたまちの現況」を踏まえ、新井薬師前駅周辺地区の魅力と課題について抽出しました。



まちづくりに関するアンケート調査の実施

検討会で話し合ってきたまちの魅力と課題について、地域のみなさまの貴重な意見を伺いました。



まち歩き・意見交換

まち歩きマップを作成し、まちの魅力と課題を確認しながら、新井薬師前駅周辺を歩きました。



まちづくり検討の内容

現在検討中

まちの将来像、まちづくりの目標と方針の検討

検討会では、これまでの検討の内容やアンケート調査結果を基に、「まちの将来像、まちづくりの目標と方針（案）」を作成しました。今後、解決策や対応策を検討した結果も踏まえ、まちづくり構想としてまとめていく予定です。

まちの将来像、まちづくりの目標と方針（案）

まちの将来像 （仮）これからの ふるさと 新井薬師

まちづくりの目標

散歩が楽しいまちをつくる / 暮らしやすく賑わいのあるまちをつくる
利便性が高く人にやさしいまちをつくる / 災害に強く助け合えるまちをつくる

まちづくりの方針

まちの資源の保全活用

：散歩が楽しいまちの実現

1. 歴史や文化を継承していくまちづくり
2. 緑が繋がるまちづくり

道路交通基盤の強化

：利便性が高く人にやさしいまちの実現

1. 利用しやすい駅前の拠点づくり
2. 歩行者、自転車、バス等が共存できるまちづくり

まちの活性化・コミュニティ

：暮らしやすく賑わいのあるまちの実現

1. 新たなまちの顔づくり
2. 駅から駅、駅からまちへ連続する賑わいづくり
3. 皆が話し合えるまちづくり

防災・安全

：災害に強く助け合えるまちの実現

1. 災害に強いまちづくり
2. 被害を減らす仕組みづくり

今後の検討会の進め方

まちづくりの解決策や対応策の検討

まちづくりの方針を実現するための具体的な案をテーマごとに検討をしていきます。

まちづくり構想のとりまとめ

検討結果をまちづくりの構想（案）として、とりまとめます。

検討会が発足して丸1年。「『まちづくり』って、楽しいですか」と聞かれたら、私は次のように答えたいと思っています。「はい、楽しいですよ」と言って、三つの理由をあげます。一つは、「まち」に愛着が湧いてくるから。二つ目は子供や孫、曾孫の代への贈り物になるから。そして三つ目は、定年を過ぎた自分の生活を豊かにしてくれるから、と。

私は、「まちの魅力と課題」を確認するために検討会が行なったまち歩きに参加して、初めて「まち」を肌で感じるようになりました。誇りの持てる歴史と文化、そして豊かな緑と静かな住環境。他方、安心して歩けない狭い道路と災害への不安がつきまとう住宅密集地。それまで無頓着にしていたことに目が向くようになったのです。

それからというもの、まちを観察しながら歩くことが楽しくなってきました。早稲田通り沿いのお寺を巡るコース。哲学堂から新井薬師梅照院への桜並木コース。それとは逆に哲学堂から上高田公園、区立第五中学校方面への妙正寺川沿いコース。鈴木清兵衛邸を中心に南北に住宅密集地を抜けるコース。いずれもお気に入りの散歩コースになりました。こうして「まち」に愛着が湧いてくると、次には後世代に継承する「ふるさと」意識が高まってきました。

西武新宿線連続立体交差事業で、2021年3月には新井薬師前駅を含む約2.4^キの線路が地下化します。空いた線路上を有効活用すれば、広い回遊性のある散歩コースができるだろう。その途中にお年寄りが休憩する「あずまや」でもつくれば、きっと語り合いの場になるだろう。若い人が音楽などで集うイベント広場はどうだろう。子供や孫の世代に目を向けた、こんな「ふるさと」新構想が浮かんできます。

お年寄りから子供まで、誰もが喜んでくれるまちづくりを進められたら、それはこの上ない自分の喜びでもあります。検討会で新たに会った人たちと交流し、将来のまちを展望する活きた時間を過ごすことができるなんて、本当にありがたいことだと思っています。

ただ、楽しいとばかりは言っていられないと思うこともあります。まちづくりを推進する地域のために生活環境を変えなくてはならない人が出てくるからで、それを思うと手前勝手だけを言っではいられなくなります。

まちには多様な立場の人たちが住んでいます。その人たちのまちづくりに関する考えは、検討会が行ったアンケート調査結果で出ていますので、それを大いに参考にして、さらに多くの人が意見を出し合い、そのうえで譲り合っていけば、『みんなが自慢できるふるさと』が目の前に確実に開かれてくると、そう思っています。

新井薬師前駅周辺地区まちづくり検討会

- ・所在地（郵送先）
- ・お問い合わせ先

詳しい活動内容はホームページをご覧ください。 <http://arai894.com>

新井薬師検討会

検索

「新井薬師前駅周辺地区まちづくり通信」は、中野区西武新宿線沿線まちづくり分野の協力のもと発行しています。